

中判サイズの大型イメージセンサーと大口径レンズで圧倒的に高い質感、立体感、空気感を実現！

新ミラーレスデジタルカメラシステム「GFX」

1kgを切る軽量ボディと富士フィルム史上最高画質を両立させた画期的新システム

● 新開発 ●

平成 28 年 9 月 20 日

富士フィルム株式会社（社長：助野 健児）は、35mm フルサイズイメージセンサー^{※1}の約 1.7 倍の中判サイズ（43.8mm×32.9mm）の大型「FUJIFILM G フォーマット」イメージセンサーを搭載したミラーレスデジタルカメラシステム「GFX」を新開発しました。「GFX」は、「FUJIFILM G フォーマット」イメージセンサーと新開発「G マウント」の大口径フジノンレンズ「フジノン GF レンズ」により、コマースポーツやファッションポートレート、風景写真など幅広い撮影シーンで、圧倒的に高い質感、立体感、空気感を表現し、富士フィルム史上最高画質が得られる画期的な新システムです。

本システムの第一弾として、有効画素数 5140 万画素の「FUJIFILM G フォーマット」イメージセンサーを搭載したミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM GFX 50S」（以下、「GFX 50S」）と、「フジノン GF レンズ」6 本を開発し、平成 29 年春より順次発売します。今後もレンズのラインアップ拡充などを通じて、本システムの魅力をさらに広げていきます。

富士フィルムは、平成 23 年より、APS-C サイズセンサー^{※2}搭載のデジタルカメラ「X シリーズ」を発売。「X シリーズ」は、独自の色再現技術により、35mm フルサイズセンサー搭載機に匹敵する高画質で、多くのユーザーから好評いただいています。昨今では、プロ写真家やハイアマチュアから、さらなる高解像化による高い質感や立体感、空気感を「X シリーズ」の色で実現したいというニーズが高まっています。今回、富士フィルムは、35mm フルサイズセンサーの約 1.7 倍の面積のイメージセンサーを搭載した「GFX」システムを提供することで、これらのニーズに応えていきます。

(1) 富士フィルム史上最高の写真画質を実現

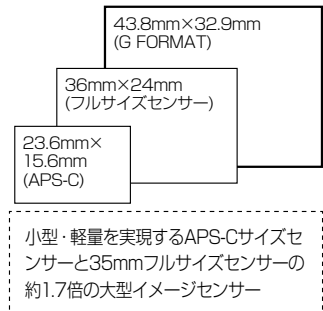
「FUJIFILM G フォーマット」イメージセンサーと、新開発「G マウント」の大口径「フジノンレンズ」、「X シリーズ」に搭載し定評のある画像処理エンジン「X-Processor Pro」、富士フィルム独自の色再現技術などの組み合わせで、富士フィルム史上最高の写真画質を実現します。

・「FUJIFILM G フォーマット」イメージセンサー

43.8mm×32.9mm と、35mm フルサイズセンサーの約 1.7 倍のセンサーを新開発。レンズ本来の描写力を最大限に活かす、大サイズ CMOS センサーならではの解像力で、質感や立体感、空気感を高いレベルで描写可能になります。

・「G マウント」採用の大口径フジノンレンズ

新開発「G マウント」の大口径「フジノン GF レンズ」は、フランジバック^{※3}の短いミラーレスシステムのメリットを活かし、バックフォーカス^{※4}を可能な限り短縮。周辺光量の低下を防ぎ、画面のすみずみまで精細な描写を実現します。



- (2) 1kg を切る軽量ボディと快適な操作性、高い機動性を兼ね備えるカメラ設計と豊富なアクセサリ類による幅広い拡張性を実現
ミラーレスシステムならではの小型軽量化により、1kg 以下の軽量ボディを実現。操作性を追求した「X シリーズ」で好評の操作ボタン・ダイヤル類も搭載します。同サイズセンサーを搭載した従来の一鏡レフカメラに対して圧倒的な機動性を実現し、あらゆるシーンで快適に操作できます。また、幅広い拡張性を実現する豊富なアクセサリ類も開発。プロ写真家からハイアマチュアまで、あらゆるニーズに対応します。



「FUJIFILM GFX 50S」正面

※ デザイン、仕様は予告なく変更になる場合があります。

富士フィルムは、長年、色・階調再現でユーザーニーズに応えてきた写真フィルムや、「カメラは作品を撮るための道具である」という考えで開発・製造してきたプロ用カメラ・レンズなどを通じて、カメラやレンズの設計技術、色再現技術などを蓄積してきました。これらの技術を駆使して開発した、「Xシリーズ」と「GFX」システムで、プロ写真家を始めとするユーザーのあらゆるニーズに応えていきます。

※1: センサーサイズ36mm×24mm。多くのデジタル一眼レフが採用している。

※2: センサーサイズ23.6mm×15.6mm。

※3: レンズマウントのマウント面からセンサーまでの距離。

※4: レンズ後端からセンサーまでの距離。

記

1. 開発名：中判ミラーレスデジタルカメラ 「FUJIFILM GFX 50S」 「フジノン GF レンズ」

【「フジノン GF レンズ」ラインアップ】

- ① 標準単焦点レンズ「GF63mmF2.8 R WR」(35mm 判換算 50mm)
- ② 広角標準ズームレンズ「GF32-64mmF4 R LM WR」(35mm 判換算 25-51mm)
- ③ 中望遠ハーフマクロレンズ「GF120mmF4 Macro R LM OIS WR」(35mm 判換算 95mm)
- ④ 大口径中望遠レンズ「GF110mmF2 R LM WR」(35mm 判換算 87mm)
- ⑤ 超広角レンズ「GF23mmF4 R LM WR」(35mm 判換算 18mm)
- ⑥ 広角レンズ「GF45mmF4 R WR」(35mm 判換算 35mm)

2. 主な特長

(1) 富士フィルム史上最高の写真画質を実現

有効画素数 5140 万画素の大型「FUJIFILM G フォーマット」イメージセンサーと、新開発「G マウント」の大口径「フジノン GF レンズ」、「X シリーズ」に搭載し定評のある画像処理エンジン「X-Processor Pro」、富士フィルム独自の色再現技術などの組み合わせで、富士フィルム史上最高の写真画質を実現します。

・「FUJIFILM G フォーマット」イメージセンサー

有効画素数 5140 万画素の大型「FUJIFILM G フォーマット」イメージセンサーを新開発。レンズ本来の描写力を最大限に活かす、富士フィルム初となる 43.8mm×32.9mm の大サイズ CMOS センサーならではの解像力で、画素数を増やしても表現できない「質感」や「立体感」、「空気感」を高いレベルで描写可能になります。また、5140 万画素という高画素を活かし、基準となる 4:3 を始め、3:2、1:1、4:5、6:7、6:17 など大判・中判フィルムで好評いただいていたあらゆるアスペクト比に対応できます。



「FUJIFILM Gフォーマット」
イメージセンサー

・「G マウント」の大口径「フジノン GF レンズ」

新開発「G マウント」の大口径「フジノン GF レンズ」は、フランジバックの短いミラーレスシステムのメリットを活かし、バックフォーカスを可能な限り短縮。周辺光量の低下を防ぎ、画面のすみすみまで精細な描写を実現します。また、「X シリーズ」で好評の絞りリングを搭載。絞りリング上に新たに「C ポジション（コマンドダイヤルモード）」を設け、カメラ本体のコマンドダイヤルでの絞り設定を可能にしました。

「フジノン GF レンズ」シリーズ第一弾として 6 本をラインアップ※5。6 本全てが防塵・防滴・-10℃の耐低温構造でアウトドアでも安心してお使いいただけるタフネス性能で、過酷なプロユースに応えます。

※5 まずは、標準単焦点レンズ「GF63mmF2.8 R WR」(35mm 判換算 50mm)、広角標準ズームレンズ「GF32-64mmF4 R LM WR」(35mm 判換算 25-51mm)、中望遠ハーフマクロレンズ「GF120mmF4 Macro R LM OIS WR」(35mm 判換算 95mm) を平成 29 年春に発売し、他 3 本も順次発売予定です。

(2) 1kg を切る軽量ボディと快適な操作性、高い機動性を兼ね備えるカメラ設計、豊富なアクセサリ類による幅広い拡張性を実現

操作性を追求した「Xシリーズ」で好評の操作ボタン・ダイヤル類を踏襲。さらにカメラ本体・レンズに合わせてグリップ形状を徹底的に最適化し、あらゆるシーンで快適に操作いただけます。電子ビューファインダー(EVF)は富士フィルム初の着脱式で、外部モニターを使用した撮影時や、軽量化を図りたい時に取り外すことも可能です。さらに、ミラーレスシステムならではの小型軽量化により、1kg以下の軽量ボディを実現。同サイズセンサーを搭載した従来の一画レフカメラに対して、圧倒的な機動性を発揮します。

また、EVFを自由な角度に固定し、あらゆるアングルでの撮影を可能にするアダプター、縦位置撮影時でも快適に操作できる「縦位置バッテリーグリップ」など、幅広い拡張性を実現する豊富なアクセサリ類も開発。プロ写真家の撮影プロセスに不可欠なPCシューティングや各種RAW現像ソフトなどにも対応予定です。



富士フィルム初の着脱式EVFを搭載。



豊富なアクセサリ類による幅広い拡張性。
上写真は、「縦位置バッテリーグリップ」装着時。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

＜お客様＞お客様コミュニケーションセンター
富士フィルム ウェブサイト デジタルカメラ

TEL 050-3786-1711
<http://fujifilm.jp/personal/digitalcamera/>

「Xシリーズ」公式 Facebook ページ <http://www.facebook.com/FUJIFILMXseriesJapan>